



# 新田小だより

宇都宮市立新田小学校  
学校だより 第9号  
令和4年12月23日

## 新しい年へ

寒さが一段と厳しく冷たい空気に身が引き締まる中、令和4年も残すところ、あとわずかとなりました。今年も新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながら教育活動を進めていく一年となりました。このような状況の中、保護者の皆様、地域の皆様には、**感染防止対策**や**学習支援**、**環境整備**など、様々な面で学校を支えていただきありがとうございました。子供たちは新しい生活様式での学校生活にも慣れ、“**なかよく つよく たくましく**”を合い言葉に、数多くの学びと経験を通して、心身ともに大きくたくましくなってきました。これからもさらなる成長を目指して取り組んでいきたいと思えます。この冬休みは**一年を締めくく**るときであり、また新たな出発を前にして、**高い志**をもつときでもあります。ご家庭でも、お子さんとゆっくりお話をされ、**新たなエネルギー**を蓄えることのできる良き冬休みにしてください。来年もまた変わらぬご支援・ご協力をよろしく願います。皆様、お健やかに良いお年をお迎えください。



今年の漢字「戦」

## 12月10日 世界人権デー



本校では12月5日～9日までを人権週間に設定し、人権についての話やクイズ、「親子で考える人権標語」等を実施しました。今回、人権に関する**正しい知識**を身に付け、**相手の気持ち**に寄り添ったり、**相手の立場**に立って行動したりすることができる児童の育成を目指しました。学校が人権教育で大切にしていることは、子供たちの**人権感覚**（人権が守られていることに気付き、これを望ましいと感じ、反対に人権が侵害されている状態に気付き、これを許さないとする感覚）を磨き、**人権意識**を高めることにあります。コロナ禍の今、生活の中に見られる**偏見や差別**をなくし、**人権尊重**の意識を育て、望ましい人間関係の醸成に努めていきたいと思えます。なお、下記の内容は、校内放送で子供たちに伝えたものです。

- 国際連合は、1948年（昭和23年）に**世界人権宣言**を採択し、1950年（昭和25年）12月4日の第5回総会において、世界人権宣言が採択された日である**12月10日**を「**人権デー**」と決めました。
- 日本では、毎年12月4日から12月10日までを「**人権週間**」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の更なる普及高揚を図るため、全国各地においてシンポジウム、講演会、座談会など様々な人権啓発活動が行われています。

先日は、「親子で考える人権標語」にご協力いただきありがとうございました。ご家庭でも人権について話題にさせていただいたことで、一人一人の人権意識の高まりと、人権教育の深まりにつながったと思えます。

## これまでの歩み ～学年の成長を漢字（言葉）で～

12月12日、年末恒例の「今年の漢字」が発表されました。今年は、223,768票の応募があり、「戦」が10,804票（4.83%）を集めて、2001年以来2度目の第1位となりました。振り返ると、ウクライナへの侵攻、北朝鮮の相次ぐミサイル発射などにより「戦争」を意識した年でありました。また、円安・物価高や感染症など、生活の中で起きている身近な「戦」もありました。さらに、北京冬季五輪やサッカーワールドカップでの熱「戦」、野球界での記録への挑「戦」にも関心が集まりました。このようにいろいろな出来事があったことがわかります。

さて、本校のこれまでの歩みを振り返り、**子供たちの成長**を下記のように漢字や言葉で表現しましたので、ご一読いただければ幸いです。

<p><b>1年生</b>は「<b>自立</b>」という言葉です。入学したときは、先生や上級生に教えてもらったり助けてもらったりすることがありましたが、今は、「<b>自分の力で、考えて取り組む</b>」ことが増えてきました。これまでの成長がうれしいです。</p>		<p><b>2年生</b>は「<b>自主</b>」という言葉です。自分から進んで気持ちよいあいさつをしたり、下駄箱の靴をそろえたりするなど、学級・学年のために自分から進んで行動する姿が数多く見られました。「もっともっとよくなる」とする気持ちがうれしいです。</p>	
<p><b>3年生</b>は「<b>全力</b>」という言葉です。日頃の授業や運動会での<b>元気な姿</b>が思い浮かびます。何事にも「<b>全力</b>」で取り組む3年生のエネルギーな姿は、学校全体を元気にします。<b>上級学年への準備</b>が進んでいることがうれしいです。</p>		<p><b>4年生</b>は「<b>熱心</b>」という言葉です。校内研究授業やふれ合い文化教室の和太鼓打ちなどで、一人一人の「<b>熱心</b>」な姿がとても印象的でした。<b>下学年の手本</b>となり、高学年に<b>期待する姿</b>となって見られはじめていることがうれしいです。</p>	
<p><b>5年生</b>は「<b>志</b>」という言葉です。「<b>仲間と協力する</b>」を目標に友達と過ごした冒険活動教室や運動会などの学校行事を通して「来年は6年生」という「<b>志</b>」を感じました。<b>高学年の自覚</b>をもち、たくましく成長していることがうれしいです。</p>		<p><b>6年生</b>は「<b>絆</b>」という言葉です。わくわく班活動や運動会のソーラン祭りなどで、下級生に<b>やさしく</b>接したり、多くの人に<b>感動を与える</b>演技を披露したりする姿が目にとまっています。<b>仲間とのかかわり</b>を大切にしていることがうれしいです。</p>	
<p>これからの学校生活は、<b>1年間のまとめ</b>と<b>令和5年度の準備</b>に入る大切な時期です。これまでの歩みを次につなげて、1年間を「<b>なかよく つよく たくましく</b>」成長できるよう期待します。</p>			



お弁当の日



陸上競技大会



算数の授業



わくわく班読書